

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和4年12月5日

事業実施地区	篠ノ井地区
事業名	篠ノ井史跡・名所巡りパンフレット校正及びラック事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 篠ノ井歴史の会 (代表者名) 会長 宮入正純 (連絡先) 連絡担当者 棚田 渉 090-8813-5621

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

<p>◆R3年度一冊にまとめたガイドブックを発刊した。小学校副教材などに採用されている。最新のガイドブックと、各地区のパンフレットに不整合が生じ、小学生の学習などに適さない。各地区のパンフレットを校正し印刷提供する。</p> <p>◆駅構内パンフレットラックなどに正しい資料を提供し、篠ノ井を継続発信する。駅ラックの展示が途切れることなく補充できる。</p> <p>◆デジタル図書館(布施高田 960-1)にパンフレットラックを設置する。</p>	<p>【事業完了日】 令和4年11月30日</p> <p>【総事業費】 180,000円</p> <p>【補助金額】 180,000円</p>
---	---

■活動状況のわかる写真・成果物等



写真左 校正完了版印刷パンフ(5点)

写真右パンフレットラック新設(デジタル図書館玄関)

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

①パンフレット校正印刷(信里、塩崎、西寺尾、共和、大獅子各1000部)し、本事業の成果物を用い小学生を現地案内した。
②史資料を収集デジタル化し、市誌を編纂するデジタル図書館にパンフレットラック設置した。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果	○			
特記事項 (評価理由等)	①最新版で小学生を案内できた ②軽トラ市全国大会でパンフ配布した ③デジタル図書館仮オープンにラック完成し、百名余の来賓に公開展示した			

■今後の取組予定

①校正作業は11点完了済。内印刷はR3年度3点、本年度5点印刷完了。残3点をR5年度印刷予定。新パンフレットを旧版終わり次第、篠ノ井駅のラック棚などへ補充する。
②小学生の史跡案内を継続する。デジタル図書館の史資料を充実し、市史編纂5年計画で進める。

4.12.月6日

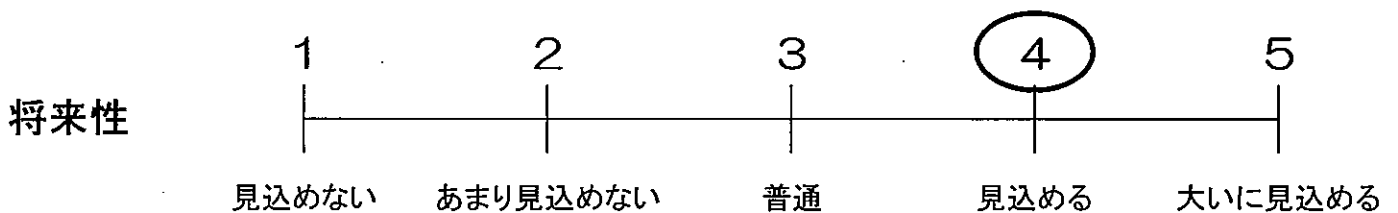
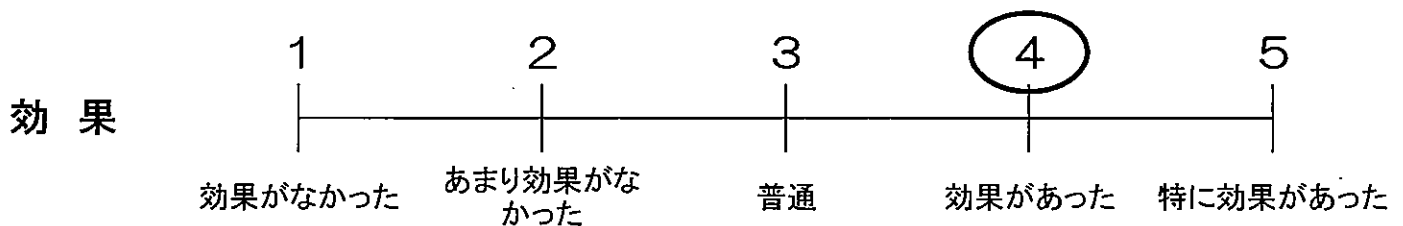
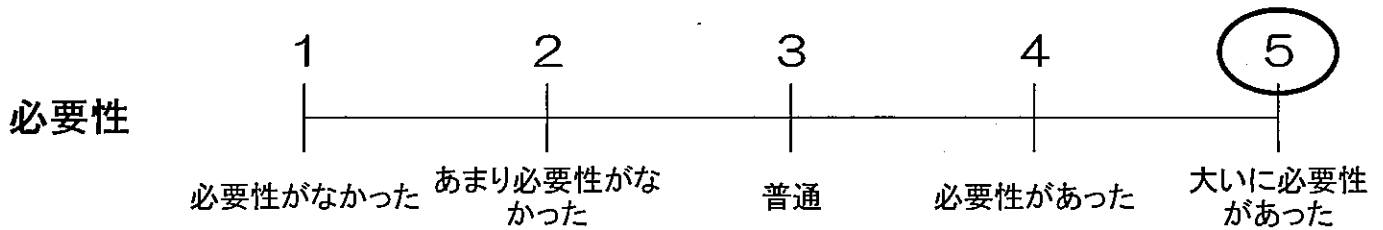
支所発地域力向上支援金 事業評価(篠ノ井支所)

事業名	篠ノ井史跡・名所巡りパンフレット校正及びラック事業
-----	---------------------------

団体名	篠ノ井歴史の会
-----	---------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	教育・文化活動
------	---------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)
一昨年度、当該団体は当該支援金により、篠ノ井全体を網羅する「篠ノ井の史跡・名所巡りガイドブック」を作成したが、既存の各地区のパンフレットとの不整合が生じる事態が起きたため、校正の済んだ11点の内、昨年度3点、本年度5点順次更新したものである。
これにより、小学校において、教室ではガイドブックで事前学習し、現地見学では個別のパンフレットを各自携行して、正しく学習することができるようになった。
また、パンフレットスタンドは、当該団体が本年10月に仮オープンしたデジタル図書館に設置したものである。
積極的な活動に敬服するが、今後とも篠ノ井の魅力を発信し続けていただきたい。